

けいはんな学研都市7大学連携 市民公開講座 2022

定員 各回300名 受講料 無料
(申込み制、先着順)

けいはんなから「知の発信」

けいはんなから 未来を創る
オータムフェア
Keihanna Autumn Fair 2022



申込みはこちらから

<https://www.kri.or.jp/contact/shiminkouza2022.html>



日時 9月2日(金)、9日(金)、16日(金) いずれも13:00～

方法 オンライン開催 (Webセミナー形式) 申込 要申込 (Web受付のみ)

問合せ:(公財)関西文化学術研究都市推進機構「市民公開講座2022」担当 khn-shiminkouza@kri.or.jp

市民公開講座開催にあたって

けいはんな学研都市(関西文化学術研究都市)に立地している7つの大学と国立国会図書館関西館との共同企画により、けいはんな学研都市7大学連携市民公開講座を、9月2日から、毎週金曜日に3週連続で開催します。

本講座では『けいはんなから「知の発信」』をキーワードとし、一般民の方々の関心の高い分野について、7つの大学と共に国立国会図書館も主催団体の一つとして1講座を担当し、専門の講師が最新の研究事例を分かりやすく解説いたします。参加は無料ですので、学研都市での知的活動にご興味のある多くの皆さま方のご参加をお待ちいたしております。

第1回 9月2日(金)

13:05～14:20 実践栄養学

同志社女子大学 小切間 美保
生活科学部 食物栄養科学科 教授
高齢者の栄養管理
～低栄養を予防するための食事づくり～

14:35～15:50 リハビリテーション学

奈良学園大学 つじした もりひろ
保健医療学部 リハビリテーション学科長 教授
健康長寿に必要な転倒の科学
～転倒を防ぐ術を考える～

16:05～17:20 美術史学

同志社大学 なかやす まり
文化情報学部 文化情報学科 准教授
仏教建築を飾る絃楽器
～箏(くご)のはなし～

第2回 9月9日(金)

13:00～14:15 電気工学

大阪電気通信大学 たみだ たいちろう
工学部 電気電子工学科 教授
乗り物を電気で動かす
～パワーエレクトロニクスで拓くモビリティの未来～

14:30～15:45 情報科学

奈良先端科学技術大学院大学 あらまき えいじ
先端科学技術研究科情報科学領域 メディア情報学分野 教授
言葉で命を扱う
～医療・健康テキストの自然言語処理～

9月30日(金)よりこのマークの付いた講座の録画配信を行ないます。閲覧申込は9月12日(月)より下記URL <https://www.kri.or.jp/> から受付開始予定。

第3回 9月16日(金)

13:00～14:15 建築学

京都精華大学 前学長 全学研究機構長 ウスビ・サコ
多様性を重んじる「共生社会」の実現と「国立図書館」の役割

14:30～15:45 園芸科学

京都大学 大学院農学研究科 附属農場 助教 もとき こう
元木 航
ダイコンがもつ花咲かホルモンの解析
～植物育種に利用可能な「花成誘導台木」の開発に向けて～

16:00～17:15 農学

京都府立大学 たけだ せいじ
大学院生命環境科学研究科 准教授 武田 征士
植物と虫の関係に学ぶ
～進化と共存、そして環境循環型アグリシステムの構築へ～

今回の市民公開講座の講師陣をご紹介します。

第1回 9月2日(金)

13:05～14:20 実践栄養学

高齢者の栄養管理 ～低栄養を予防するための食事づくり～

同志社女子大学
生活科学部食物栄養科学科 教授

こぎりま みほ
小切間 美保



後日
配信あり

1988年に同志社女子大学家政学部食物学科を卒業後、徳島大学大学院栄養学研究所修士課程を修了(管理栄養士、博士(栄養学))。2017年厚生労働大臣表彰栄養士養成成功者。2021年度日本栄養改善学会学会賞。『応用栄養学』編著(中山書店)、『栄養管理の基本』編著(医歯薬出版)など著書及び学術論文を発表。

14:35～15:50 リハビリテーション学

健康長寿に必要な転倒の科学 ～転倒を防ぐ術を考える～

奈良学園大学 保健医療学部
リハビリテーション学科長 教授

つじした もりひろ
辻下 守弘



後日
配信あり

岡山大学大学院医歯薬学研究所長寿科学専攻疫学・衛生学 博士課程単位取得後満期退学。大阪教育大学大学院 教育学研究科健康科学専攻 修士課程修了 修士(学術)。佛教大学 社会学部社会福祉学科卒業。高知医科大学(現高知大学)医学部附属病院理学療法部勤務後、広島県立保健福祉短期大学理学療法学科専任講師、県立広島大学保健福祉学部理学療法学科准教授、甲南女子大学看護リハビリテーション学部 理学療法科教授を経て現職。元厚生労働省理学療法士作業療法士国家試験委員、公益社団法人日本理学療法士協会認定理学療法士試験委員、日本バイオフィードバック学会理事を歴任。

16:05～17:20 美術史学

仏教建築を飾る絃楽器 ～箏篋(くご)のはなし～

同志社大学 文化情報学部文化情報学
准教授

なかやす まり
中安 真理



後日
配信あり

早稲田大学大学院文学研究科芸術学(美術史)専攻博士後期課程単位取得満期退学。博士(文学、早稲田大学)。専門分野は、仏教美術史、東洋音楽史。高野山霊宝館での学芸員勤務を経て2017年より現職。単著に『箏篋の研究-東アジアの寺院荘厳と絃楽器-』(思文閣出版)、最近の共著に『正倉院宝物の輝き』(里文出版)などがある。

第2回 9月9日(金)

13:00～14:15 電気工学

乗り物を電気で動かす ～パワーエレクトロニクスで拓くモビリティの未来～

大阪電気通信大学
工学部 電気電子工学科 教授

たみだ たいちろう
民田 太一郎



後日
配信あり

1993年3月東京大学大学院工学系研究科修士課程修了。三菱電機株式会社・中央研究所、先端技術総合研究所勤務を経て、2021年4月から大阪電気通信大学工学部・電気電子工学科教授。主として放電応用機器、パワーエレクトロニクス、パルスパワー技術の研究開発に従事。工学博士。

14:30～15:45 情報科学

言葉で命を扱う ～医療・健康テキストの自然言語処理～

奈良先端科学技術大学院大学
先端科学技術研究科情報科学領域
メディア情報学分野 教授

あらかまき えいじ
荒牧 英治



後日
配信あり

- ・2000年 京都大学総合人間学部基礎科学科 卒業
- ・2005年 東京大学大学院情報理工学系研究科 博士
- ・同 年 東京大学医学部附属病院特任助教
- ・2012年 京都大学デザイン学ユニット特定准教授
- ・2020年 奈良先端科学技術大学院大学先端科学技術研究科メディア情報学分野 教授

第3回 9月16日(金)

13:00～14:15 建築学

多様性を重んじる「共生社会」の実現と「国立図書館」の役割

国立国会図書館関西館
開館20周年記念 京都精華大学 前学長
全学研究機構長

ウスビ・サコ



後日
配信あり

マリ共和国出身。国の派遣により北京語言大学、南京東南大学で学ぶ。1991年来日。京都大学大学院建築学専攻博士課程修了。博士(工学)。2001年より京都精華大学人文学部教員、2013年に学部長、2018年4月学長就任を経て2022年4月より現職。「京都の町家再生」「コミュニティ再生」など社会と建築の関係性を様々な角度から調査研究している。専門は「空間人類学」。

14:30～15:45 園芸科学

ダイコンがもつ花咲かホルモンの解析 ～植物育種に利用可能な “花成誘導台木”の開発に向けて～

京都大学
大学院農学研究科附属農場 助教

もと き こう
元木 航



2016年3月京都大学農学部資源生物科学科卒業
2016年4月京都大学大学院農学研究科博士前期課程入学
2019年7月京都大学大学院農学研究科博士後期課程中退
2019年8月より京都大学大学院農学研究科附属農場助教(現職)
野菜・花卉園芸学を専門とする。

16:00～17:15 農学

植物と虫の関係に学ぶ ～進化と共存、そして環境循環型 アグリシステムの構築へ～

京都府立大学
大学院 生命環境科学研究科 准教授

たけだ せいじ
武田 征士



大分県大分市出身。2004年京都大学大学院理学研究科博士課程修了、理学博士(生物学)。英国ジョインネスセンター(ポスドク研究員)、奈良先端科学技術大学院大学(特任助教)を経て、2011年より京都府立大学大学院 生命環境科学研究科 助教、2018年より同准教授。専門は植物の発生、形態形成、分子遺伝。

市民公開講座参加申込先等について

講演内容など詳細情報は
下記URLから

参加お申込みはこちらから



<https://www.kri.or.jp/>

<https://www.kri.or.jp/contact/shiminkouza2022.html>

問合せ:(公財)関西文化学術研究都市推進機構「市民公開講座2022」担当
khn-shiminkouza@kri.or.jp

けいはんなオータムフェア2022

けいはんな学研都市立地機関や地元自治体で9月から11月に開催されるイベントが盛りだくさん! このまちから発信されるサイエンスやテクノロジーに触れてみませんか。

秋は
このロゴ
に注目!

けいはんなから 未来を創る
オータムフェア
Keihanna Autumn Fair 2022

開催予定

- ・京都スマートシティエキスポ2022
- ・けいはんなビジネスメッセ2022
- ・けいはんなR&Dフェア2022
- ・ATRオープンハウス2022
- ・・・and more!

詳しくは
こちらから

